

- (11) 交通安全指導教員購入に要する経費の予算化について
- (12) へき地学校保健管理に要する経費の予算化について
- (14) 健康増進特別事業費の予算化について
- (15) 体育スポーツ関係の予算化について

**7 昭和53年 2月24日 高教組**

- 交渉内容
- (1) 主任手当問題に関して

**8 昭和53年 2月27日 県教組**

- 交渉内容
- (1) 学校設置基準の現状の改善
- (2) 米飯給食の拡大
- (3) 給与の1号ダウン回復

**9 昭和53年 3月11日 高教組**

- 交渉内容
- (1) 主任手当問題に関して

**10 昭和53年 3月11日 県教組**

- 交渉内容
- (1) 主任手当問題に関して

## 第10節 職員団体との話し合い

昭和52年度における職員団体（県教組、高教組、県立高教組）との話し合いのうち、地方公務員法に基づく交渉とその主な内容は、次のとおりである。

**1 昭和52年 4月23日 県立高教組**

- 交渉内容
- (1) 給与のアップと事務職員と教員との賃金格差是正
- (2) 1号切り下げの早期回復
- (3) 経験年数の調整率の是正
- (4) 生徒の引卒旅費の引き上げ

**2 昭和52年 5月24日 高教組**

- 交渉内容
- (1) 1号切り下げの早期回復
- (2) 教諭の1等級格付け
- (3) 前歴所有者の給与改善
- (4) 旅費支給上の職務の等級区分表の是正

**3 昭和52年 7月5日 県教組**

- 交渉内容
- (1) 日教組全国大会の会場使用

**4 昭和52年 7月26日 県教組**

- 交渉内容
- (1) 1号切下げ復元

**5 昭和52年12月6日 高教組**

- 交渉内容
- (1) 人事委員会勧告に基づく給与改定
- (2) 退職時の優遇措置

**6 昭和53年 2月22日 県教組連合**

- 交渉内容
- (1) 教育の荒廃、非行の増加の原因と対策

## 第11節 訴訟事件

昭和53年 3月31日現在、県教育委員会所管の争訟事件は、訴訟事件として裁判所に係属中のもの6件、県人事委員会に不利益処分審査請求事件として係属中のもの7件、計13件である。

現在、係属中の訴訟事件、不利益処分審査請求事件の概要及び進行状況は以下のとおりである。

なお、昭和45年 7月25日の小野川湖における川俣高校の女生徒の溺死事件にかかる損害賠償請求事件について福島地方裁判所は昭和53年 2月20日原告の請求を認める判決を出したが福島県はこれを不服として仙台高等裁判所に控訴した。その他昭和52年度において解決した事件は、会津工業高等学校における生徒の退学処分にかかる取消請求事件であり、これは原告が訴の取り下げをしたためである。新規事案としては1件である。

### 1 訴訟事件の概要及び進行状況等

番号	事件名	事件の概要	進行状況等
1	懲戒処分取消請求事件（福島地裁昭和34年行第2号）	昭和33年 9月15日、同10月28日、同11月26日教職員に対する勤務評定実施に反対するため県下において多数の教職員が上司の許可なく職場を放棄し、そのため多数の学校において正常な運営が阻害され非常に混乱が生じた。当教育委員会としては、このような行為は地方公務員法に違反するものとして、当時の県教員組合執行委員に対し懲戒処分を行ったが、加藤林外27名はこれを不服として、昭和34年 1月20日福島地方裁判所に訴えの提起をなしたものであるが、昭和47年 9月19日白岩正吉を除いて訴えの取下げがなされた。	口頭弁論中